

請願2件を継続審査としました

※継続審査とは…

会議に付された事件について、当該会期中に議了できず、特に会議で議決した場合に限り、案件の付託を受けた委員会が閉会中も引き続き審査を行うことをいいます。

しまなみ海道の生活割引(平日料金軽減)実施を求める請願(要約)

しまなみ海道は市内を結ぶ幹線道路でありながら、有料道路であるため、市民の負担感は大きい。市をあげた国への要望活動等をとおして、通勤割引や土日祭日割引が実施されたが、平日はいまだ割高な料金支払いを強いられている。

市議会では令和3年12月に「しまなみ海道の通行料金の生活割引を実施するよう求める意見書」が全会派一致で可決され、国に送付された経過があるが、いまだ生活割引は実施されていない。

そこで、下記のとおり請願する。

- 1 生活割引(平日料金軽減)実施を、引き続き国に求めること
- 2 国において生活割引が実施されるまでの間、尾道市が生活割引またはその一部を実施すること

学校給食への公的補助を強め、完全無償化を求める請願(要約)

海外からの食糧供給が不安定化し、食品価格の高騰が給食費値上げにつながっている。学校給食は子どもたちの健やかな成長を保障し、セーフティーネットの機能も果たしていることから、学校給食への公的補助を強めることが求められている。尾道市においても、今こそ学校給食の無償化を決断する時である。

また、学校給食に地場産食材を多用し、できるところから有機農産物を取り入れることは地域の子どもたちのため、また地域農業の振興や環境保全にもつながる。よって以下請願する。

- 1 学校給食への公的補助を強め、完全無償化としてください。
- 2 学校給食に地元食材はもとより、できるところから有機農産物を使用し、子どもたちの健やかな成長を保障してください。

編集後記

今期最後となる2月定例会での予算審議などの記事載せた「おのみち市議会だより」第44号をお届けいたします。

この4年間には、参議院選挙の公職選挙法違反事件に関わった議員の辞職、議員の不祥事による辞職勧告決議などがあり、厳しいお声をいただく中、議会自ら襟を正し、信頼回復に努めてまいりました。

また、令和2年1月に国内で感染拡大が始まった新型コロナウイルス感染症は4年目に突入し、3月現在もコロナ対策を行ったうえでの本会議や委員会運営が続いています。

編集委員会におきましても、市民の皆様にはご意見や議会だよりモニターなどご協力をいただく中で議会事務局と連携し、開かれた議会、身近な議会を目指し、活動をしてまいりました。

ご協力いただきましたすべての皆様に深く感謝を申し上げ、今期最後の編集後記といたします。ありがとうございました。

(文責：檀上正光)

■議会だより編集委員会委員

(※令和5年3月31日現在)

(◎委員長、○副委員長)

◎ 檀上 正光	○ 三浦 徹
村上 隆一	宇根本 茂
星野 光男	二宮 仁
加納 康平	飯田 照男

■お問い合わせ先

尾道市議会事務局

〒722-8501 尾道市久保一丁目15番1号

TEL 0848-38-9371

FAX 0848-38-9339

★「市議会」や「おのみち市議会だより」に対するご意見、ご感想をお寄せください。お寄せいただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。

次号は令和5年8月10日発行予定です。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。